

# HEIMAT

5

KYOTO UNIV.

PATISSERIE **STAR** RESTAURANT



株式会社  
**スター食堂**

總本店・寺町錦上  
京極支店・新京極四条上  
祇園支店・四条繩手東  
西陣支店・千本一条上  
大宮支店・四条大宮東  
河原町支店・河原町四条上

*Coffee & Steak Western*  
ステーキハウス

**ウエスタン**

1 F 喫茶 Room A. M. 10:00~A. M. 2:00

2 F ステーキ Room A. M. 11:00~A. M. 2:00

京・北山通 ノートルダム学院前 TEL (79) 3577

中華料理

.....本場の味でおなじみの.....

**東園**

東一条電停西入ル

TEL ⑧ 4908

# 第5回定期演奏会

# ハイマート合唱団

主催：京都大学音楽研究会

1966. 12. 9 (金) 6:30 P.M.

於 京都会館第二ホール

## ごあいさつ

本日はお忙しいところ、ようこそおいで下さいました。

今宵、皆様方のあたたかい御支援のもとに、ここに第5回定期演奏会を開くことができましたことは、私達にとりまして、この上もない喜びであり、団員一同、心から感謝致しております。

私達、ハイマート合唱団が、京都大学音楽研究会の中に、合唱グループとして誕生してから6年、その間さまざまな問題をかかえながらも、皆様方のあたたかい御理解と励ましたことに、そして先輩諸兄の御指導のもとに、私達は少しずつ大きくなつてまいりました。

そして、先輩達が期待と不安に胸ときめかしながら迎えた、第1回定期演奏会からかぞえて、5回目の晴れの舞台を今宵ここに迎えることができたのです。

今回は、新しい試みとして、私達ハイマート合唱団から芽生えた男声合唱グループのステージを加えると共に、皆様方と一緒にした演奏会を目指しております。そして未熟ではありますが、私達の全てを一生懸命演奏するつもりです。

どうか、きびしい御批判と、変わぬ御支援を賜りますよう、団員一同心からお願い致します。

なお、末筆ながら、今宵客演指揮をして下さる伊吹新一先生、及び今宵の為に種々の御援助を賜わりました先輩諸兄に厚くお礼申し上げます。

1966. 12. 9

マネージャー 岡田 隆臣

## プログラム

### I 黒人靈歌

Deep river  
Honor! Honor!  
Steal away to Jesus  
Lis'en to de Lam's!  
Somebody's knocking at your door  
Soon ah will be done.

指揮 橋 弥 良 一

### II 冬のもてこし春だから

三好達治 作詞 指揮 高島武和  
清瀬保二 作曲 ピアノ 高橋明美

### III 宗教曲

Hans Leo Hassler 作曲

Kyrie  
Gloria  
Sanctus  
Benedictus  
Agnus Dei

客演指揮 伊吹新一

### —休憩—

各国の珈琲・ホットドッグ

## アルペン珈琲店

open. A.M. 7:00

百万遍電停 東 TEL (78) 2602

# プログラム

## IV 男 声 合 唱

組曲「富士山」より

作品第壱 作品第肆

作品第拾陸 作品第貳拾壹

原体剣舞連

宮 沢 賢 治 作詞

清瀬 保 二 作曲

指揮 林 哲三

草野 心平 作詞

多田 武彦 作曲

ピアノ 高橋 明美

フルート 德岡 昭夫

太鼓 橋 弥良一

## V ロシア民謡

指揮 高島 武和

母なるヴォルガを下りて

前線にも春が来た

タベの集い

エルベ河

Tenor Solo 岩倉洋一郎

Bariton Solo 矢野和雄

アムール河の波

ピアノ 高橋 明美

Bariton Solo 中西 孝

## VI 蔵 王

指揮 橋 弥良一

ピアノ 大城 香

Bass Solo 日野利昭

ナレーター 和田啓子

尾崎蹉瑛子 作詞

佐藤 真 作曲

I 蔵王讃歌

II 投げよう林檎を

III 苔の花

IV どっこ沼

V おはなし

VI 雪むすめ

VII 吹雪

VIII 樹氷林

IX 早春

COFFEE と カレー

喫茶室

# メイゾン民芸

左京区北白川別当町バス停南入西側 TEL (78) 9354

# 曲 目 解 説

## 宗 教 曲

Missa secunda “ミサ第二番” 指揮者 伊吹新一

この曲の作曲者ハッスラー(Hans Leo Hassler 1564~1612)は、ガブリエートに学びヴェネチア楽派の作風をドイツに移入した重要な作曲家である。又彼の作った旋律“O Haupt voll Blut und Wunden”をバッハ(J.S.Bach)が愛し、“マテオ受難曲”の中で繰り返し用いている事は有名である。

この曲は、キリスト教の教会で行なわれるミサの通常文から出来ており、Kyrie, Gloria, Sanctus, Benedictus, Agnus Dei の全5唱から構成されている。この曲ではミサ通常文の Credo は省略されている。

男 声 合 唱 指揮者 林 哲三

## “富 士 山”

存在を超えた無限なもの -富士- 存在に還える無限なもの -富士-

草野心平の詩「富士山」は象徴であり具象である。しかしその両性は高度にまで高められて富士は比類なく美しい。

その富士が多田武彦のロマンティシズムにより合唱曲となるとその感性的な美しさはますます深まるのである。

天を背景にして存在する富士とその前なる微少な人間。そのひとりひとりとして僕達はこの富士を心こめて歌うのである。

かなしみを、どっしり鎮す。 -富士- 祈りの加き -富士-

## 「作 品 第 肆」

川面に春の光はまぶしく溢れ  
葦の葉のささやき 行行子は鳴く  
土堤の下のうまごやしの原に  
ふりそそぐ春の光りに却って物憂く  
少女たちはうまごやしの花を摘んでは  
それをなわにして縄跳びをする  
その度に富士は近づき とほくに坐る

そよ風が吹けば光りたちの鬼ごっこ  
行行子の舌にも春のひかり  
自分の顔(は両掌のなかに)  
眺めてみた  
巧みな手さばきで花環をつくる  
花環が円を描くとそのなかに富士ははいる  
耳には行行子 頬にはひかり

## “原体剣舞連”

普通男声合唱というと、多くの場合、無伴奏のものが多くしかも、ダイナミックなもの、ドラマティックなものはあまり演奏される機会が少ないように思います。

そういう意味では、だいぶ型破りなもの、特にドラマティックなものをやってみたい。

男声合唱の新しい面白みを出してみたいと思いました。

この「原体剣舞連」という曲は、そういう意味では、一つのテストケースといえると思います。

詩は宮沢賢治が岩手県の原体村で、原始的な民族芸能である「原体剣舞連」を見てその光景を書いたものであり、決して洗練されていない。粗野なものをむきだしにしているところに実に魅力があると思います。

全国洋菓子大品評会  
総理大臣賞受領

フランスCAKE  
大前開泉堂

京・浄土寺電停前 TEL (77) 3697

## 曲 目 解 説

この詩に、清瀬保二が、日本中世の芸能で今日も残っている素朴な能である「幸若舞」を参考にして作曲したということです。曲は日本旋法の陽音階が使われています。

我々の、人数の少ないコーラスでどこでこの粗野な魅力を引きだせるか心配ですがまあ、とにかく、こういう試みをやるという精神を買っていただきたいと思います。

ピアノ伴奏は高橋明美、フルート徳岡昭夫、それに太鼓は団員の一人が打ちます。

### 藏 王

指揮者 橋 弥 良 一

みちのくをふたわけざまに そびえたまふ 藏王の山の雲の中に立つ 斎藤茂吉

私達はまだ、藏王に登ったこともなければ、また見た事もありません。しかし、今、この組曲を歌うことによって、藏王は私達の心の中に高くそびえ、その力強き胎動に接し、さらに高貴なるものをめざして登り続ける勇気をふるいおこすのです。藏王は、四季を通じて、やさしくほほえみ、語りかけ、時には怒り、嘆き悲しみます。しかし、その底に流れる力強さは、溢れんばかりに、私達の心の中にくいこんできます。私としては、「私の願い」に次ぐ大きな組曲ですが、「藏王」を指揮するにあたり、新たな困難にぶつかりました。一曲づつが実によくまとまっている9曲をいかに演奏して、一貫した「藏王」を表現するかという事です。「早春」の最後のコーダの力強い「ああ、藏王の山」は歌う者にとっても、聞く者にとっても、心からの感動的なものであってほしいと思います。

これからも、このハイマート合唱団を見守ってやって下さい。そして厳しい御批判をお願いします。来春卒団する者を代表して、一筆最後に加えさせていただきます。

### 黒人靈歌

指揮者 橋 弥 良 一

これらの歌はすべての人に愛好されるものの一つでしょう。それだけに、私達ハイマートとして、初めて取り組む黒人靈歌をよほど練習しないと、いい演奏ができません。私としては、以下の様な事に気をつけました。

黒人靈歌を、ハーモニー感、リズム感、ビートの明快さ、そういうよさだけには終りたくありません。その奥底に脈うつ、彼等の苦しい生活から生まれる力強い信仰、また苦しい生活の中からはいだそうとする希望、それは一種のなぐさみであったかもわかりません。いや、なおかつ力強く生きようとするたくましい生命力かもわかりません。人間の心の叫び-shout-は、私達にも充分共通したものです。私達の感情を思いきり shout できたら、また、彼等の力強いなにかに触れる事ができたらと願う次第です。一曲、一曲、心をこめて歌います。一曲ずつ、解説をいれるつもりですが、少しでも以上述べた事がわかつて下さればと思います。

### ロシア民謡

指揮者 高島 武 和

○母なるヴォルガを下りて

この曲は、その川の巾の広さ雄大さを持ち、また“母と慕われ”なつかしむりにロシア人が幾世紀もの苦しみや悲しみや喜びを秘めている歌です。

○前線にも春が来た

第二次大戦も末期で(1941) 勝利がまじかになった頃、兵士たちが平和への喜びをうたったものです。

C O F F E E

# VAN

京・北白川別当町500m上ル

TEL 79-1975

宿泊 コンパ 会合

## 清洲旅館

河原町今出川

TEL(23) 1750, 8776

## 曲 目 解 説

### ○タベの集い

今日は、豊作の祝日なので、一日の労働が終ったあと、集会場は一ぱいです。ガルモニも力いっぱいボルカをかなでる。音楽にあわせて班長さんも、羊飼さんも、豚飼娘さんも、またお婆さんも、それぞれ相手をつかまえて踊っています。やがて話しあったり御馳走をたべたりして、また踊りが夜あけまで続けられます。

### ○エルベ河

ショスタコヴィチが映画「エルベの邂逅」の主題歌として作曲したものです。第二次世界大戦で、ベルリンを占領して南下したソヴィエト軍と北上した米英連合軍とが、エルベ河畔で劇的な握手をしました。その時ソヴィエトの兵士たちのあいだから祖国をしのび、平和を慕い合う合唱が流れはじめました。その歌がこれです。

### ○アムール河の波

アムール河（黒竜河）はシベリアの国境を流れる大河で流れが速く、むかしから外敵の侵入を防いだ平和のまもり手として称せられていた。この歌には、建設途上にあるシベリアの若々しいいぶきが感じられます。

「冬のもてこし春だから」に取り組んで

指揮者 高島 武和

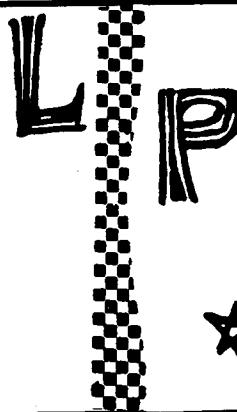
この組曲は、1961年秋の芸術祭の為に作曲され芸術祭賞をうけたものです。曲は日本の五音音階旋法を基礎にした簡潔で明快な手法と、それによってかもし出されるさわやかな抒情性をもっている。しかしそこには感傷的な甘さは一つもなく、その底には生活にとけこんだ生き生きとした力強さがみられます。これは三つの部分に分れ、さらに第一部が二部に分かれています。

何かを暗示するようなフォルテで始まる Piano、そして静かな、しかしその中に何か新しい底しれぬ無限の力をひめた歌、小さきものの命をはりし、小さきものの歌いをはりし、新しき沈黙のうえ……何ものか来りささやく、が始まります。やがてひなげしの蕾の一つが、まず花を咲かせます。そして、すべてのものが額をあげて、新しい限りない世界へと力強く歩み始めるのです。“友らみな額をあげよ、かく歌い燃ゆるひなげし、友らみな額をあげよ”生のよろこびを高らかに歌いあげています。そして二部“城あとの秋の梢に……”三部“冬のもてこし……”と続きます。ぼくたちは、世の中は、はかないものもある、むなしいものであると感じることもあるかもしれません。なるほどぼくらはその中のほんのちりにしか見えないかもしれません。でもぼくたちは、生きているんです。楽しく、か弱いながらも懸命に。

ぼくたち、いろんなことで一生懸命やっているのに、ほとんどといっていいくらい、失敗や挫折感を味わいます。しかし、そんなことにくじけちゃいけない！もう一度元気を出して、がんばろうや！何かそんなことをいっているような気がします。

さて、みなさんは演奏会に行ってよくこんなことをお感じになったことはないでしょうか。演奏を聞いて、なるほど声はいいリズムも音程も正確である。しかし何か胸の奥に残るものがない。ぐっと心にくるものがないこと。それは、なぜでしょう。

楽符にある紙に印刷されている強弱音の高低リズムは、正確に再現されている。しかしそこには何かが足りない。それは歌の心、歌う者の心の和、そこから出てくる一人一人の身体の中のエネルギーの起伏のリズム、そしてことば、こんなものが見あたらないのでは？そんな気がします。ぼくたちはまだまだ技術は未熟です。だからこんなことを言っても、それをぼくらの手で、どれだけ表現できろか不安です。でも、みんなで話し合い、歌い、そしてできるかぎりのことは、やってみました。一度この詩をじっくり読んでみて下さい。ぼくらの気持がみなさんにどれだけ伝わりますか…………。



パンと洋菓子

音楽喫茶



出町柳叢電前

TEL 代表 ⑧5161

## 指揮者プロフィール

客演指揮 伊吹 新一

昭和4年京都に生れる。立命館大学法学部を経て昭和30年京都市立音楽大学、作曲、指揮科を卒業。指揮法を斎藤秀雄氏（現桐朋大学教授）に師事。現在京都市立音楽大学及び、堀川高校音楽コース講師、京都府立城南高校教諭、大谷楽苑合唱部常任指揮者。

先生とハイマートとの付き合いは去年の春に始まりはや2年目を迎えた。先生は京都の数少ない指導者として、いろんな合唱団から引く手あまたと聞いている。その御多忙な時間をさいて、美しい指揮法と豊かな音樂性で我々団員を楽しく、あたたかく御指導下さっています。特に古典宗教曲に御造詣が深いとお聞きしています。

林 哲三

彼は生来の指揮者である。即ちアジテーターである。青白い顔に引かれた厳しい一線。そこから彼の体を張ったことばが飛びでてくる。全員の注視を手もとにひきつけると緩急自在。彼は照れずに演技する。薄命の男の一世一代の大芝居。我々は常に期待し、彼は絶対に誠実であろうと苦闘する。そんな彼を内心畏れながら我々は「テツ」と呼びすぎてにしてやる。人間臭い=テツ。彼はそう呼ばれるのが好きなのだ。

橋 弥 良一

彼と歩いてごらんなさい。4年間指揮者として手足を動かしてきた、そのリズムの中に彼の全てを知ることも出来るでしょう。そのリズムは時と場合によってどんなに変わることでしょう。愛してはふられ、ふられては愛した、その度毎に…。そして又練習中での彼の指揮の動きに、私たち団員は鈍感に反応し、どれ程彼を涙させたことあります。非常におしゃれな男性ですが、何時だったか練習に疲れて空腹のあまり天プラやカマボコを人前で口にすることもあります。

“私はひばりになって天空をかけめぐる” そんな夢見る彼をその浅黒いマスクからは、とても想像できないことだと思います。

高島 武和

彼は現在工学部機械科二回生。今年の6月に指揮者になったばかりである。一見はずかしがりやで、あの目には常に一種のはにかみが感じられるのであるが、どうしてどうして買物に行って店の人との根くらべで一度も負けたことないずうずうしさ、本番におけるずしっとした安定感は彼のあつかましい性格をよくあらわしている。愛称“ドナルドダック”は彼の練習中のドナリ声からと、このあつかましさからきているもので、絶妙のものだと思っている。まだまだ未熟ではあるが、彼の精一杯の演奏を暖かく聞いてほしい。

電 北  
白 川  
別 ⑧  
八 当  
六 町  
六 下  
六 ル

あけぼの  
天馬道

music, coffee and wine

喫茶

ル フ ラ ン

錦林車庫白川沿い東  
TEL(77)6277

# 役員及び団員

マネージャー 岡田 隆臣

ヴォイストレーナー 合田 幸代

サブマネージャー 松浦 治徳

(京都音大卒)

Sop.

Alt.

Ten.

Bas.

浅原	岑子	IVΦ
常松	範子	IVΦ
坂本	正子	V S
村田	幸子	VI L
川辺	道子	III L
杉本	知子	III L
◎小林	睦子	II Φ
高橋	明美	II L
水野	恭子	I Φ
森ゆか	か子	I Φ
○守屋	玲子	I Φ
田中	啓子	I Φ
杉本	篤子	I L
高月	光子	I L
谷岡	さち子	I Φ

仙道	延禮	子	IVΦ
川隅	睦	美子	III L
菅岡	節	子	III S
柴田	美智	子	III Φ
吉村	陽	子	III Φ
○船井	美智	子	II L
○山口	智	子	I Φ
川上	博	子	I L
下浦	恵	子	I 衛
川口	久美	子	I 衛

林野	哲直	三樹	S
沖吉	和祐	祐	TP
佐中山	茂樹	暉	N J
中島	正島	隆	N S
中山	西川	孝	N J
中吉	一良	一充	N S
橋井	宏明	治	NE
小丸	村橋	晃	III S
饗井	場上	二徹	III T
○植岡	橋上	生	III Φ
田中	田中	安臣	II T
○根松	木馬	隆俊	II T
田岩佐	浦場	和治	E
田代	倉々	彦研	II T
古川	田哲	徳介	I S
森山	代浩	哉一郎	I S
山根	川田	朗健	I J

長北	安脇	敏重	M II T
辻大	平村	和公	M I T
中彦	坂瀬	紘雄	S
吉宇	野合	正康	WT
好伊	原廣	義利	VS
日山	広沢	徹真	WT
高長	野上	昭和	IS
上木	島沢	修真	IT
○高高塚	村岡	英利	I S
中平	橋本	宏慧	I J
福矢	塚井	夫浩	I E
横	史	正郎	IT
	井	二郎	IS
	山	二雄	I E
	野	一郎	IT
	山	一雄	IS

◎…パートリーダー

○…サブリーダー

明るい店内

廉価美味、栄養満点

## 鈴蘭食堂

東一条電停西入ル南側

京大正門前

## ナカニシヤ

TEL ⑧2265  
⑧3509

名曲コンサート

毎日午後3時、7時の2回開催致します

名曲珈琲

ヨーチュウ

河原町蛸薬師(丸善南側東入) TEL(22) 5765



おいしいお寿司は

糸 源 で

京・北野下の森

TEL 44 5730  
7044

3階・バラ色の人生の味

1階・ラメールの味

2階・枯葉の味

地階・ビュッフェコーナー

団体予約もお受け致します

凱旋門

京・スカラ座前東入ル・TEL 22/2455・0855

学校に、ご家庭に  
**ヤマハエレクトーン**



それは限りない「音の宇宙」をお届けする

20世紀の楽器です。

普及品15万より各種

一度是非御覧下さい。

ご購入は簡単で便利な銀行ローンを

御利用下さい。

\*あなたの 株式会社 **十字屋樂器店**

京都市中京区三条寺町東入 電話 (2) 0246-9